

2010年6月期(第14期) 第3四半期決算説明資料

株式会社 ディーバ
(証券コード3836 ヘラクレス)

2010年5月7日

DIVA®

I. 2010年6月期 第3四半期決算概要

* 資料内の数値は表示単位未満を四捨五入で表示し、その数値より百分率を算出しております。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

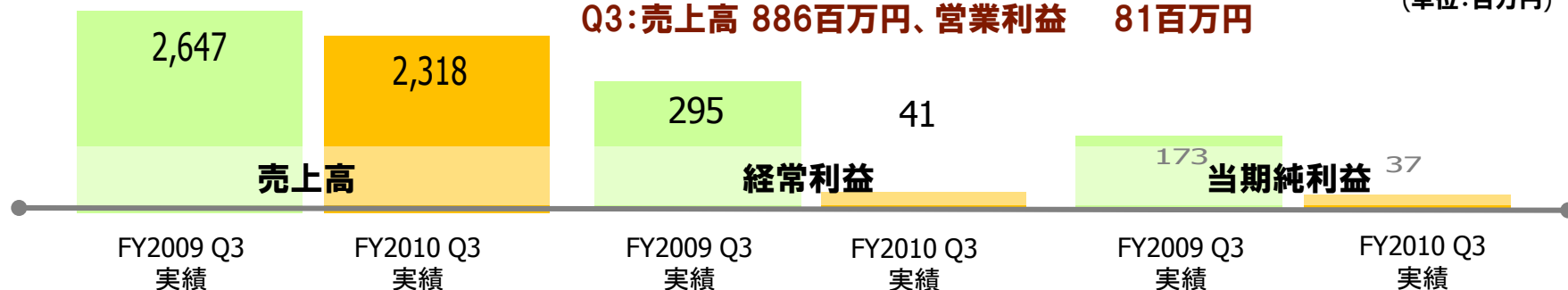
当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製または転送などを行われぬようお願いいたします。

2010年(平成22年)6月期 第3四半期決算概要

- Q3売上高(累計)は前年同期比12.4%減
 - 企業の投資抑制・先送りは依然継続、受注競争の激化が影響
- 期首より売上高は回復基調、Q3累計で黒字回復
 - FY2010 Q1:売上高 617百万円、営業利益 △54百万円
 - Q2:売上高 815百万円、営業利益 25百万円
 - Q3:売上高 886百万円、営業利益 81百万円

(単位:百万円)

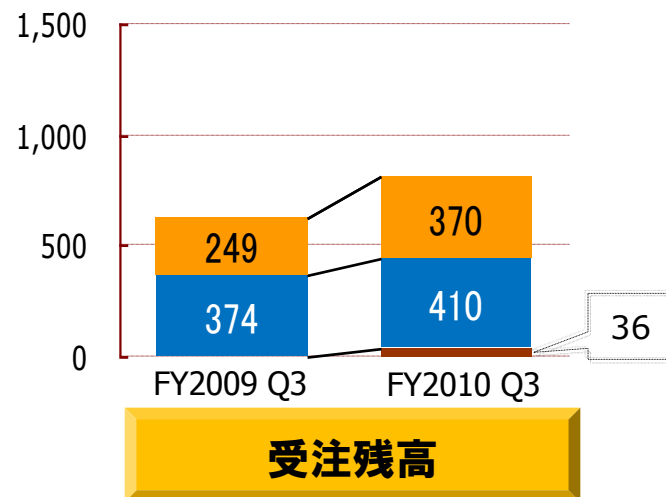
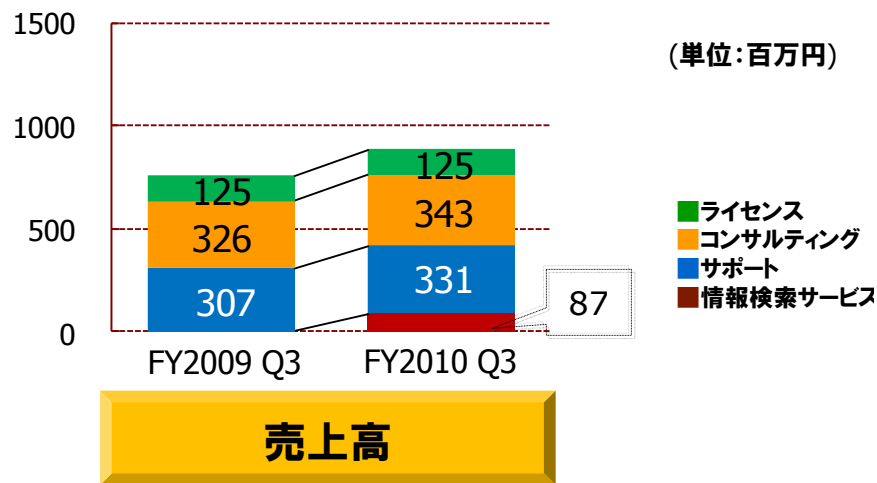


(単位:百万円)	2009年6月期		2009年6月期 第3四半期累計		2010年6月期 第3四半期累計		前年同期比	
	実績	(%)	実績	(%)	実績	(%)	増減	増減(%)
売上高	3,411	(100.0)	2,647	(100.0)	2,318	(100.0)	△ 329	△ 12.4
売上原価	1,548	(45.4)	1,182	(44.7)	1,201	(51.8)	19	1.6
売上総利益	1,863	(54.6)	1,466	(55.4)	1,118	(48.2)	△ 348	△ 23.7
販管費及び一般管理費	1,544	(45.3)	1,167	(44.1)	1,065	(45.9)	△ 102	△ 8.7
営業利益	319	(9.4)	299	(11.3)	52	(2.2)	△ 247	△ 82.6
経常利益	308	(9.0)	295	(11.1)	41	(1.8)	△ 254	△ 86.1
当期純利益	185	(5.4)	173	(6.5)	37	(1.6)	△ 136	△ 78.6

※ 2009年11月に株式会社インターネットディスクロージャーの株式を取得したため、当第2四半期より連結決算を実施しております。従って、前期比較の数値について、前第3四半期個別業績の数値を使用しております。

事業セグメント別 売上高(期間)・受注残高

- Q3売上高(期間)
 - コンサルティング、サポートともに増、当期より情報検索サービスの売上を計上
- 受注残高
 - コンサルティング:前年同期比では回復(48.6%増)



(単位:百万円)	2009年6月期 第3四半期	2010年6月期 第3四半期	前年同期比
ライセンス	125	125	0.0%
コンサルティング	326	343	5.2%
サポート	307	331	7.8%
情報検索サービス	-	87	-
合計	759	886	16.7%

(単位:百万円)	2009年6月期 第3四半期	2010年6月期 第3四半期	前年同期比
ライセンス	-	-	-
コンサルティング	249	370	48.6%
サポート	374	410	9.6%
情報検索サービス	-	36	-
合計	623	816	31.0%

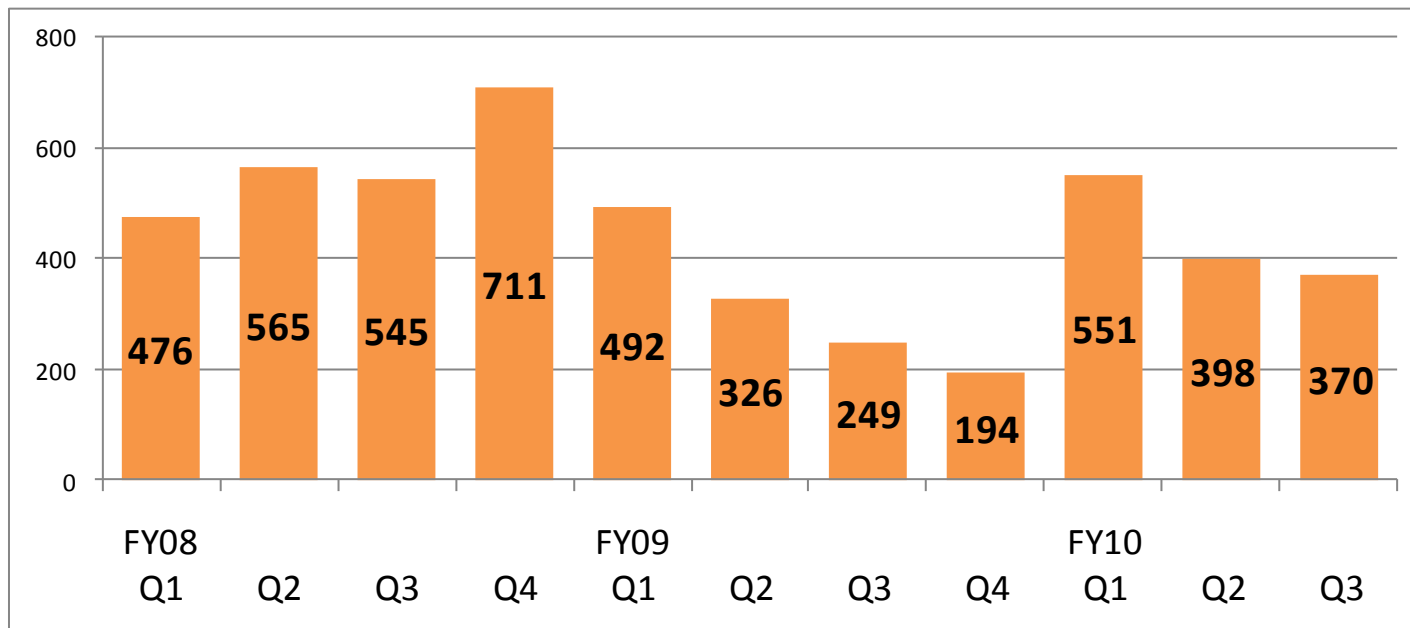
※2009年6月期第3四半期は個別業績です。

コンサルティングサービス受注残高の推移

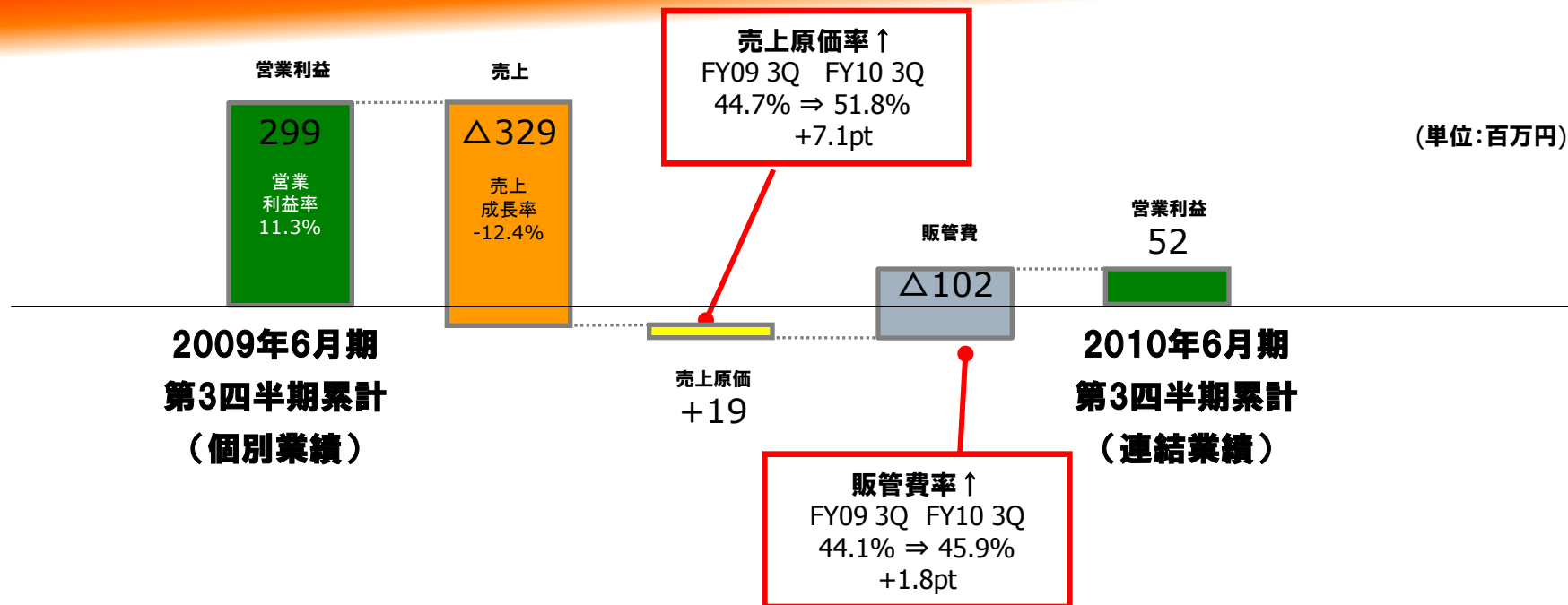
- 既存顧客への提案強化が奏功し、第1四半期に大幅回復
- 新規大型案件の動き鈍く、第3四半期は前期末比7%減の370百万

コンサルティングサービス受注残高の推移

(単位:百万円)



営業利益の増減要因



2010年
6月期
第3四半期

- 売上原価額 ↑、売上原価率 ↑
 - ・売上原価額: 外注加工費は大幅減も、単体での人件費の純増ならびに連結子会社の費用加算により増加
 - ・売上原価率: 売上高減少により7.1pt増の51.8%
- 販管費額 ↓、販管费率 ↑
 - ・販管費額: コスト削減効果により低下
 - ・販管费率: 売上高減少により1.8pt増の45.9%

財務・キャッシュフローの状況

財務状況

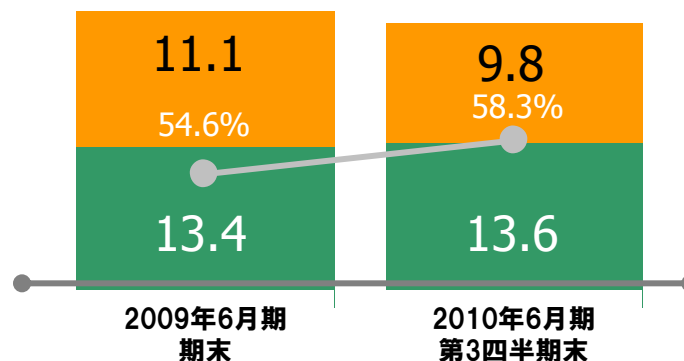
2010年6月期 第3四半期末



純資産・負債・自己資本比率

■ 純資産 ■ 負債 ● 自己資本比率 (%)

(単位：億円)



キャッシュフロー

(単位：百万円)

	2009年 6月期 第3四半期 累計 (参考値)	2009年 6月期 第3四半期 累計
営業CF	178	△223
投資CF	△132	△59
財務CF	△111	△71
フリーCF	45	△282

主な資金の増減要因

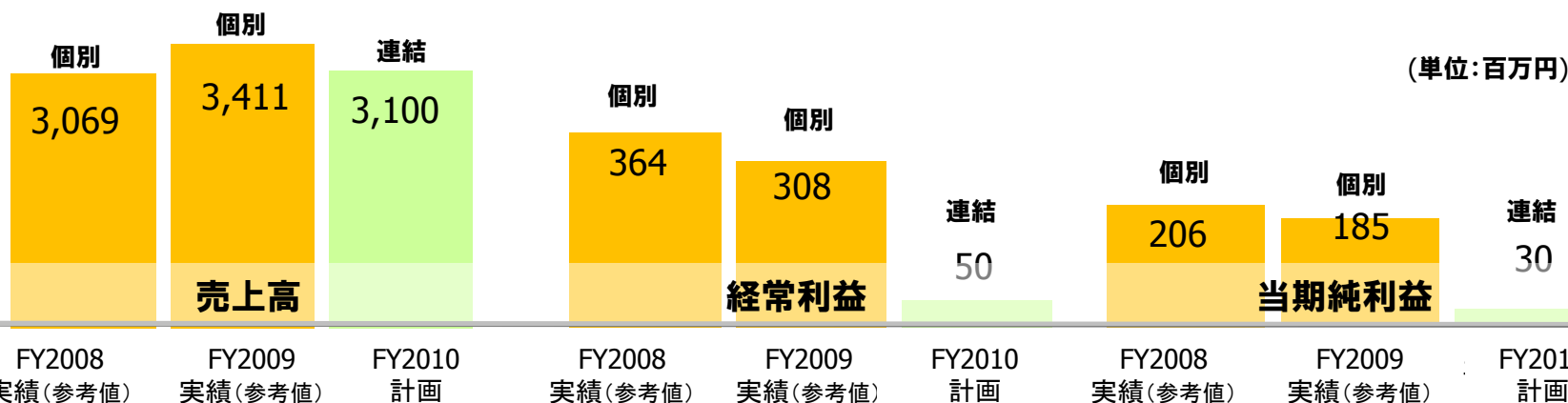
・税金等調整前四半期純利益	41百万円
・減価償却費	72百万円
・未払金及び未払費用の増加	30百万円
・売上債権の増加	△143百万円
・前受収益の減少	△75百万円

・有形固定資産の取得による支出	△7百万円
・無形固定資産の取得による支出	△46百万円

・長期借入による収入	20百万円
・リース債務の返済	△38百万円
・長期借入金の返済	△23百万円
・配当金支払	△24百万円

2010年(平成22年)6月期 通期計画 (5/7修正発表)

□ 連結売上高:	修正後 31.0億円	修正前 34.2億円	増減率 △ 9.4%
□ 連結経常利益:	0.5億円	3.2億円	△84.4%



(単位:百万円)	2008年6月期		2009年6月期		2010年6月期		2010年6月期	
	個別・実績 (参考値)	(%)	個別・実績 (参考値)	(%)	連結・計画	(%)	個別・計画	(%)
売上高	3,069	(100.0)	3,411	(100.0)	3,100	(100.0)	2,950	(100.0)
売上原価	1,124	(36.6)	1,584	(45.4)	-	-	-	-
売上総利益	1,944	(63.4)	1,863	(54.6)	-	-	-	-
販管費及び一般管理費	1,575	(51.3)	1,544	(45.3)	-	-	-	-
営業利益	369	(12.0)	319	(9.4)	65	(2.1)	65	(2.2)
経常利益	364	(11.9)	308	(9.0)	50	(1.6)	50	(1.7)
当期純利益	206	(6.7)	185	(5.4)	30	(1.0)	30	(1.0)

※ 2009年11月に株式会社インターネットディスクロージャーの株式を取得したため、当第2四半期より連結決算を実施しております。従って2008年6月期および2009年6月期の実績は個別業績の数値を参考値として掲載しております。

FY10Q3累計期のハイライトとQ4の重点施策

Q3累計期のハイライト

- 新規市場における大型案件の減少
⇒企業の投資抑制は依然継続、システム導入・見直しは先送りとなる傾向あり
⇒IFRS適用を控えた買い控えも
- 新規市場におけるライセンス単価の低下
⇒案件減少にともなう過当競争、価格競争激化
- 既存顧客を中心としたコンサルティング売上は堅調
⇒既存顧客への提案強化が受注残の増加として顕在化

Q4の重点施策

- ライセンス売上向上
 - 商品競争力の強化
 - 新規大型案件への提案強化
- コンサルティングサービスの利益率改善

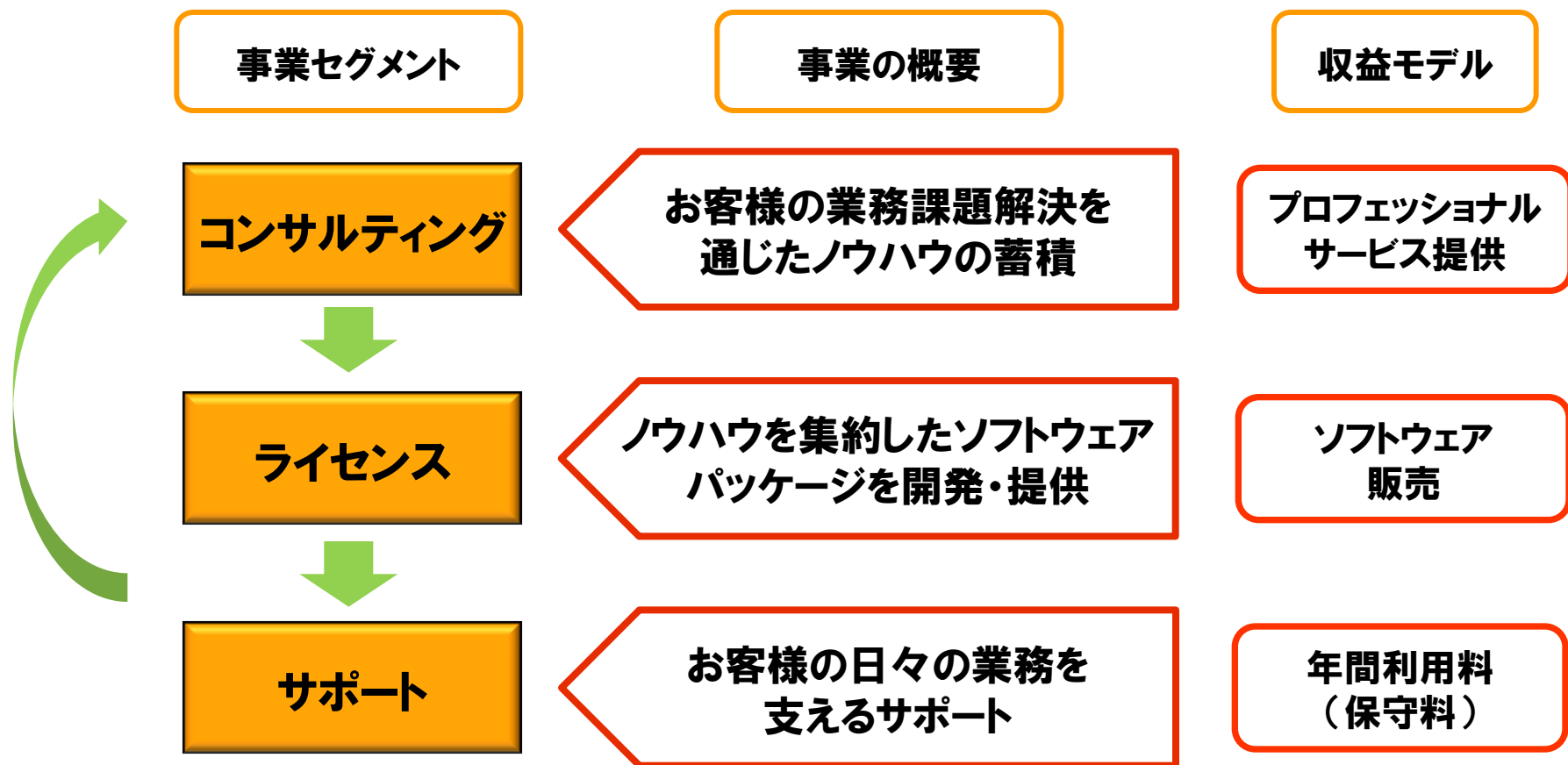
DIVA®

参考資料

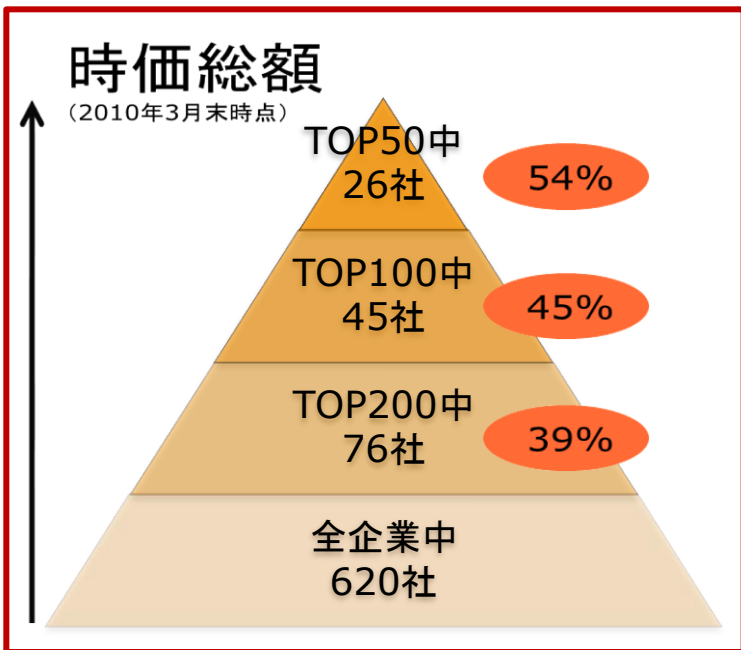
企業概要

社名	株式会社ディーバ (銘柄コード:3836 大証ヘラクレス 2007年2月上場)		
設立	1997年5月26日		
メンバー	232名(連結ベース:2009年12月末)		
資本金	2億8,640万円		
所在地	東京本社、大阪オフィス、名古屋オフィス		
関係会社	株式会社インターネットディスクロージャー DIVA AMERICA (ともに100%子会社)		
決算概要	2009年6月期	売上高:	34.11億円
		経常利益:	3.08億円

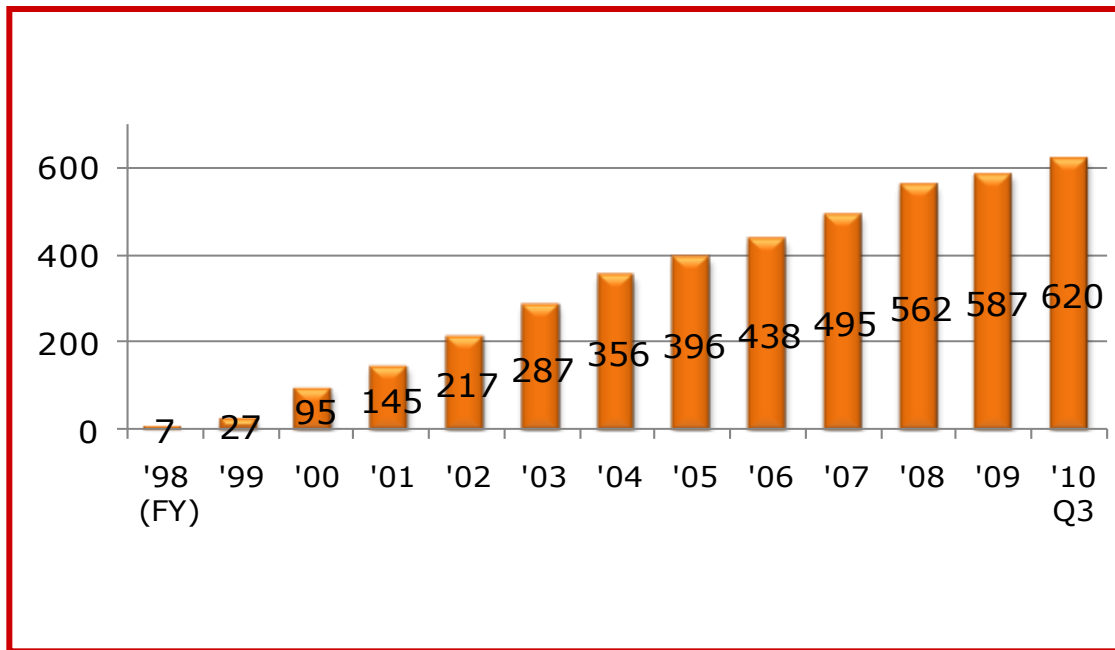
3つの収益モデルで継続的成長を実現



620社の日本を代表する企業グループがお客様 (連結子会社数:約24,000社)



お客様の構成



ご利用中のお客様数

<IR関連お問合せ先>

電話：03-5480-7600

Email：IR@diva.co.jp

担当：遠藤、守田